

さらに検討が必要な事項 (論点の整理)

項目	広域連合	市町村	都道府県	関係機関等との連携等
保健事業の実施体制づくりについて	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村との連携を具体的にいかに進めるか。 (健診レセプト情報の共有、事業の効果の評価など) ・特に広域連合が担う役割・内容 ・民間への委託により実施する場合、いかに主体性を確保しつつ、民間事業者のノウハウを活用し、効果的に実施するか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内の関係部署の連携をいかに進めるか。 (医療・保健・介護等の連携) ・同左 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左 ・広域連合や市町村への支援体制をいかにつくるか。 ・関係機関と広域連合、市町村との間の調整をいかに図るか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医師会等関係機関との企画段階からの連携をいかに進めるか。 ・担い手やノウハウなどの面で、専門職団体との協力をいかに進めるか。 ・KDBシステム等の活用方法など情報面での支援をいかに行うか。 (個人情報手続き・抽出ツールの作成等)
被保険者への保健指導の実施について	<ul style="list-style-type: none"> ・いかに効果的、効率的な方法で実施するか。担い手育成をいかに進めるか。 ・対象者の具体的な抽出方法 (レセプトの活用、高齢者の特性等質問票等の検討) ・現場で対応可能な評価方法 	<ul style="list-style-type: none"> ・各対象者に応じた支援を関係者の連携のもと総合的に提供する体制をいかに整えるか。 (関係者による検討・調整会議等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連合や市町村における保健事業をいかに支援するか。 (専門的助言、研修等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医等地域の医療関係者と連携した効果的な保健指導をいかに実施するか。